



2021年9月17日

各位

会社名 株式会社ダイセキ環境ソリューション
 代表者名 代表取締役社長 山本 浩也
 (コード番号 1712 東証・名証各第一部)
 問合せ先 取締役企画管理本部長 珍道 直人
 (TEL 052 - 819 - 5310)
 当社の親会社 株式会社ダイセキ
 代表者名 代表取締役社長 柱 秀貴
 (コード番号 9793 東証・名証各第一部)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月5日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年2月期 第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正 (2021年3月1日～2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,776	768	791	475	28.26
今回発表予想 (B)	9,099	1,293	1,299	797	47.48
増減額 (B-A)	323	525	508	322	
増減率 (%)	3.6%	68.3%	64.2%	67.7%	
(参考) 前期第2四半期実績 (2021年2月期第2四半期)	7,406	458	475	258	15.39

(2) 2022年2月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,000	1,474	1,500	890	52.95
今回発表予想 (B)	17,500	2,100	2,105	1,278	76.05
増減額 (B-A)	1,500	626	605	388	
増減率 (%)	9.3%	42.4%	40.3%	43.5%	
(参考) 前期通期実績 (2021年2月期通期)	14,906	1,206	1,241	689	41.00

(3) 修正の理由

2022年2月期第2四半期の業績につきましては、当社グループの主力事業である土壌汚染調査・処理事業の需要が回復したことに加え、中京エリアにおける大型インフラ整備工事関連事業が業績を牽引するとともに、前期に受注した複数の工事案件が完了したことにより、売上が増加しました。また、上記の案件が想定よりも高い利益率で推移したことから、利益が大幅に増加しました。

2022年2月期通期の業績につきましては、中京エリアの大型インフラ整備工事関連事業の継続に加えて、首都圏及び関西圏における大型工事案件の受注が見込まれ、業績が期初の想定を上回る見通しとなっております。

以上のことから、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益とも計画を上回る見込みとなったため、業績予想を修正するものであります。

2. 配当予想の修正

(1) 2022年2月期 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	3円00銭	3円00銭	6円00銭
今回発表予想	3円00銭	5円00銭	8円00銭
前期実績 (2021年2月期)	3円00銭	3円00銭	6円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主価値の最大化を念頭に、持続的な成長を意識した経営判断を行っておりますが、同時に株主の皆様への利益還元も経営上の重要課題のひとつと位置づけております。

当期の業績予想を上方修正したことを踏まえ、配当金につきまして、従来予想から2円増配し、1株当たり5円に修正いたしました。なお、1株当たり年間配当金は中間配当金3円と合わせた8円となります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上